第22講　現代のヒューマニズム

1　現代のヒューマニズム

14～16世紀，ルネサンス期のヒューマニズムは，古典を研究することで人間性を取り戻そうとする「人文主義」であった。これに対し，**現代のヒューマニズム**は**「人道主義」**と訳される。

※人道主義は，暴力・抑圧・束縛・社会の不正などの非人間的な状況にある人々に対し，擁護して人間の尊厳を守ろうとする考え方。

２　代表的ヒューマニスト

①ガンディー（1869 ～ 1948 年）

A　人物

イギリスの植民地**インド**の裕福な家庭に生まれる。ロンドンに留学し，弁護士となる。その後，商社の顧問（こもん）弁護士として植民地の南アフリカに渡り，アパルトヘイト〔人種隔離（かくり）政策〕による差別を自ら経験し，衝撃を受ける。以後，約 20 年にわたり差別撤廃を求める**非暴力抵抗運動**を指導し，一定の成功を収めた。1915 年，故郷に戻り，イギリスからの**インド独立運動**を長年主導し，**マハトマ**〔偉大なる魂（たましい）〕という尊称でも呼ばれた「**インド独立の父**」。主著『自叙伝』。

※戦後の 1947 年，独立は達成されたが，インドはイスラームのパキスタンと分裂。彼はヒンドゥー教徒とムスリムの融和（ゆうわ）をはかったが，翌年，狂信的なヒンドゥー教徒の青年に暗殺された。

B　**サティヤーグラハ〔真理の把握〕**

ガンディーの根本理念。具体的には**ブラフマチャリヤー〔自己浄化〕**と**アヒンサー〔不殺生〕**を説いた。

※欲望を精神力で制御することと，あらゆる生命を傷つけたり殺したりしないこと。

C　**スワラージ〔自治独立〕・スワデーシ〔国産品愛用〕**

本国イギリスから移入した衣料品ではなく，インドで生産した綿製品を愛用するよう呼びかけた。

D　**非暴力・不服従運動**

ガンディーは，暴力を絶対的な悪とした。暴力を用いず，しかし決して屈服せず，相手の良心に訴えて態度・行動を正していくべきと主張し，ついには独立を達成した。

②シュヴァイツァー（1875 ～ 1965年）

A　人物

独仏国境地帯のアルザスにドイツ人牧師の子として生まれる。**フランス**で神学・哲学を修め，オルガン奏者としての名声もあったが，それらを捨てて30歳で医学を志す。38歳の時，妻を伴い赤道アフリカ（現在のガボン）に渡り，以後約50年間，医療とキリスト教伝道に生涯を捧げた。**「密林の聖者」**と呼ばれ，1952年にノーベル平和賞を受賞，5年後には原水爆実験禁止をアピールした。主著『水と原生林のはざまで』『文化と倫理』。

B　活動

「あらゆる生命は，生き続ける意志をもつものである」と考え，**生命への畏敬**（いけい）を説いた。彼は，この理念に基づき**アフリカ**の奥地に病院を立て，**医療と伝道活動**を通して人々を助けた。

※現代の危機の原因は，機械文明に生きる人間の，自然に対する独善的で傲慢（ごうまん）な生命軽視の態度にあると考えた。確かに，人間は生きるために害虫を駆除したり，生物を食べたりする。シュヴァイツァーは，どんな理由であれ生命を奪ったり傷つけたりすることは悪とし，人間は，この葛藤の中で他の生命に対する**責任**感をもち決断し，行動していくしかない，と説いた。

③マザー＝テレサ（1910 ～ 97年）

A　人物

旧ユーゴスラヴィア（現マケドニア）に生まれる。18歳でカトリックの修道女となり，翌年**インド**に派遣され，教育や宣教活動に従事した。のちコルカタのスラム〔貧民窟（ひんみんくつ）〕に入り，子どものための青空教室などを始める。その後，貧困や病気で死にそうな状態にあり，見捨てられた人々のための「死を待つ人々の家」「孤児の家」，ハンセン病患者のための「平和の村」などの施設を設立した。1979年にノーベル平和賞を受賞。

B　活動

マザー＝テレサは，最も貧しい人々にこそ尽くすべきであるとの思いから，スラム街の最貧困層への支援に生涯を捧げた。彼女は，この世の最大の罪とは，見捨てられたり困窮したりしている他者に対し，愛と憐れみをもたず**無関心**でいること，とした。この罪を無くすには，そのような他者の尊厳を認め愛することしかない，と説いた。

※他者の無関心がもたらす孤独感こそが，最貧困層の苦しみの本質であると考え，キリスト教の隣人愛を世界に呼びかけ，自ら実践した。

④キング牧師（1929 ～ 68 年）

A　人物

マーティン＝ルーサー＝キング＝ジュニアは，プロテスタントの牧師の子として，**アメリカ**のジョージア州に生まれた。学生時代にガンディーの非暴力・不服従運動に触れて大きな影響を受け，人種差別の根強いアラバマ州に牧師として赴任し，以後，**黒人解放運動**を指導した。1964 年，公民権法が制定され，公的な機関や場所における人種差別が禁じられることになり，同年，ノーベル平和賞を受賞。その後もベトナム反戦運動などに身を投じたが，1968 年，演説中に暗殺された。

※アメリカでは激しい黒人差別が続いていた。南北戦争中の 1863 年に出されたリンカン大統領の奴隷解放宣言も，形式上のものにすぎなかった。

B　活動

1955 年，**バス＝ボイコット運動**という直接行動を呼びかけ，１年以上かけて成功させる。この成果を受け，キング牧師が指導者となり，選挙権の獲得や差別の撤廃を求める**公民権運動**が盛り上がっていった。

※1963 年，全米から集まった 20 万人以上の支持者が，首都でワシントン大行進を実施，運動の成功を祈った。ここで**「私には夢がある」**と演説を行い，世界中に深い感動を与えた。

⑤他のヒューマニスト

A　**トルストイ**（1828 ～ 1910 年）

ロシアの作家・思想家。主著『**戦争と平和**』『アンナ＝カレーニナ』『復活』。

※キリスト教的隣人愛や**非暴力主義**を唱え，ロマン＝ロランやガンディー，日本の白樺派などのヒューマニズム運動に大きな影響を与えた。

B　**ロマン＝ロラン**（1866 ～ 1944 年）

フランスの作家・評論家・平和主義者。主著『ジャン＝クリストフ』。

※実際の行動を伴う「戦闘的ヒューマニズム」の立場で，第一次世界大戦中は中立国スイスに亡命して反戦活動を行う。第二次世界大戦時にはフランスに帰り，ナチス＝ドイツに対する反ファシズム運動〔レジスタンス運動〕に身を投じた。

C　**孫文**（そんぶん）（1866 ～ 1925 年）

中国の民族主義者・革命家。民族・民権・民生（みんせい）の**三民主義**を唱えた「中国革命の父」。

※1911 年の辛亥（しんがい）革命を主導して清王朝を倒し，1912 年に**中華民国を建国**した。

D　**バートランド＝ラッセル**（1872 ～ 1970 年）

イギリスの数学者・哲学者・平和運動家。ドイツ（のちアメリカ）の**アインシュタイン**（1879 ～ 1955 年）とともに，1955 年，核戦争による人類破滅の危険性を警告する**「ラッセル・アインシュタイン宣言」**を発表した。

※1957 年には，カナダで**パグウォッシュ会議**を開催するなど，核兵器廃絶運動・平和運動に積極的に取り組んだ。

E　チャップリン（1889 ～ 1977 年）

イギリス生まれの喜劇俳優・映画監督。機械文明やファシズムを批判，深い人間愛を背景とした作品で有名。代表作『街の灯』『モダンタイムス』『独裁者』。

F　**杉原千畝**（ちうね）（1900 ～ 86 年）

リトアニアの首都カナウスの領事代理を務めていた 1940 年，ナチス＝ドイツに追われるユダヤ難民に独断で「命のビザ（＝日本への通過ビザ）」を発給，5000 人以上の命を救った“日本のシンドラー”。

G　ネルソン＝マンデラ（1918～2013年）

南アフリカ共和国のアパルトヘイト〔人種隔離政策〕反対運動の指導者。国家反逆罪で27年間投獄された後に釈放され，1994年に初の黒人大統領に就任してアパルトヘイトを撤廃した。その前年にノーベル平和賞を受賞。

第 22 講　倫理確認テスト

1　現代においては「ヒューマニズム」は何と訳されるか？

①　人文主義　②　人道主義　③　道具主義　④　実用主義

2　「インド独立の父」とは誰か？

①　鑑真　②　ガンディー

③　アマーティア＝セン　④　ナーガールジュナ

3　「密林の聖者」シュヴァイツァーの象徴でもある，彼の言葉とは？

①　非暴力・不服従　②　革命いまだ成らず

③　力への意志　④　生命への畏敬

4　シュヴァイツァーは，どこで医療・伝道活動に生涯を捧げたか？

①　ヨーロッパ　②　南アメリカ　③　アフリカ　④　東南アジア

5　インドのコルカタで，最貧困層への支援などに生涯を捧げた女性とは？

①　マザー＝テレサ　②　ハンナ＝アーレント

③　神谷美恵子　④　ボーヴォワール

6　5が「この世の最大の罪」と考えたものは？

①　運命愛　②　無関心　③　絶望　④　限界状況

7　キング牧師の言葉を一つ選べ。

①「私には夢がある」　②「真理であるから有用」

③「最大多数の最大幸福」　④「自然に帰れ」

8　ノーベル平和賞受賞者ではないヒューマニストを一人選べ。

①　ガンディー　②　シュヴァイツァー

③　マザー＝テレサ　④　キング牧師

9　小説『ジャン＝クリストフ』などで知られる，「戦闘的ヒューマニズム」の平和運動家とは？

①　トルストイ　　②　ロマン＝ロラン

③　バートランド＝ラッセル　　④　ネルソン＝マンデラ

10　5千人以上のユダヤ人の命を救ったとされる，リトアニア領事代理を務めた日本人とは？

①　杉原千畝　　②　西田幾多郎　　③　石橋湛山　　④　丸山真男

解答

1　②	2　②	3　④	4　③	5　①
6　②	7　①	8　①	9　②	10　①